

杉原莊介 しんげん しょうすけ 考古學者、文學博士。大正二年十一月八日東京生れ、
昭和五十八年九月一日歿（九三―八三）。明治大學卒。文部省科學教育
局事務官を経て明大教授。彌生時代の研究に業績を擧げる。

著書『原史學序論―考古學的方法による歴史學確立への試論』（昭和
十八年十一月）二十頁、再刊（二十一年十一月）二十五頁（書房）、『新
しく日本の歴史・第一巻―上古から奈良時代まで』（合著・少國民新
聞社、昭和二十一年十一月五日毎日新聞社）、『中國考古學の旅』（訪
中考古學視察報告）（合著・原田淑人編、昭和二十二年十月十五
日毎日新聞社）、『加曾利貝塚』（昭和四十一年十一月五日中央公論
美術出版「美術文化シリーズ」）等。

